

第3回定例会自民党代表質問

防災について

本年度の渋谷区総合防災訓練はわが会派の要望により、区民主体の防災関係機関等活動訓練が復活しました。来年の防災関係機関等活動訓練は初日の午前中に開催し、防災フェスを午後からとすることとし、区民主体の防災訓練を更に充実させるよう提言しました。災害時要援護者支援については、首都直下型地震の切迫性が高まるなか、早期に支援プラン作成率の向上に努めるよう要望しました。

高齢者福祉について

来年度から始まる第7期 渋谷区高齢者保険福祉計画及び介護保険事業計画の更なる充実に向けて、認知症サポーターを増員するため、養成講座の拡充を提言しました。

また地域包括ケアシステム継続のためにも、高齢者が生涯元気で暮らせるため、総合支援窓口の創設を強く要望しました。



教育について

学習指導要領改訂に伴い「特別の教科 道徳」の指導方法や評価については数値による評価は行わないとするなかで、その特質を踏まえた質の高い多様な指導を提言しました。

英語教育「しぶやイングリッシュ」については、英語教育重点校に指定されている松濤中学校、渋谷本町学園の2校以外にも全校にALTを配置し、中学校英語教育の更なる充実を含め、「しぶやイングリッシュマスタープラン」を早期に実施するよう併せて要望しました。

シェアリングエコノミーについて

渋谷区では、他区に先駆けて9月1日付けで総務省より副参事としてシェアリングエコノミー推進担当課長を採用しました。わが会派としては、政府やシェアリングエコノミー協会及びシェア事業者と連携して、区民が便利で暮らしやすくなるようなシェアリングエコノミーを進めるよう強く求めました。

シェアリングエコノミー…活用可能な会議室や駐車スペースなどを、インターネットを通じて利用可能とする経済活性化活動

子育てについて

子育て支援対策は、渋谷区として「待機児童ゼロ」に向けて早期の抜本的な対策が必要とされるため、転入者数の調査や保育料の適正化など学識経験者等を交えて客観的に調査する検討会を設置するよう提言しました。



民泊について

住宅の空き部屋を有料で貸し出す民泊のルールを定めた「住宅宿泊事業法」が来年6月に施行されます。渋谷区においても「民泊あり方検討会」の状況を踏まえながらガイドラインを早期に作成し、現状の課題を解決すべく、区民の安全・安心を実現する条例を制定するよう強く要望しました。



ご意見・ご要望など、お気軽にお寄せください。

TEL.3463-1034 FAX.5458-4960